



# ふるさと笠松の「ちょっといい話」No.108



## 「笠松町の未来を切り開く新成人は210人！」

1月10日(日)の午後1時から笠松町の新成人の集いが中央公民館3階の大ホールで開催されました。新成人の集いは2部構成で実施され、第1部はセレモニーでした。第2部は新成人が企画したイベントです。小学校や中学校時代をなつかしい映像で振り返ったり、恩師の登場の時、舞台をドライアイスの雲で埋め尽くしたりとか、いろいろなサプライズ企画が考えられていて、厳かな中にも楽しい集いでした。参加したどの新成人も成人になった重みをきっと自覚したことでしょう。今年の新成人の特徴は、「感謝の気持ち」が特に大きいことです。

さて、この素晴らしい新成人の集いを企画・運営したのは6人の「新成人の集い実行委員会」の皆さん(下の写真↓)です。そのリーダーである鷺見和真さんにインタビューをしました。



鷺見 和真 実行委員会リーダー

★鷺見実行委員会リーダーは今日の成人式をどんな集いにしたいですか？

今まで20年間私たちを育ててくださった両親や先生、地域の方々、役場の方々に感謝しつつ、これから成人として頑張る気持ちを高めることが出来たらよいと思っています。



「新成人の集い実行委員会」の皆さん  
(↑樋口・鷺見・古田・近藤・桑原・中川の各委員)



かさまるくんたちもお祝いに来ました。



真剣に来賓の方々のお話を聞いていますね。



新成人の態度から笠松の未来は明るいと言えそうです。



# 平成28年の笠松町の「新成人の集い」の写真



↑ 中央公民館の玄関はミニ同窓会



↑ 「新成人の集い」の入り口



新成人に乾杯



広江町長さんのお祝いの言葉



お世話になった恩師の方々



↓ モニターテレビで集いを視聴



保護者の皆さん